


協和町(きょうわまち)

	<住所>309-1192 真壁郡協和町大字門井 1962-2 <Tel> 0296-57-2511 <Fax> 0296-57-9956 <HP>http://www.town.kyowa.ibaraki.jp/ <e-mail>kyouwa@po.net-ibaraki.ne.jp	地域指定 都市開発	一部事務組合加入事業 ごみ処理,火葬場, 消防救急,し尿処理 病院	公営企業 上水道
	類型 IV-2 コード番号 085057 面積 36.24k m ²			

<行政組織>

①議会(H14.3.1 現在)

議長	袖山 信勝	副議長	飯島 金
任期	H15.9.30	定数	20名
		現議員数	20名
党派別	公明1 共産1 無18		

②三役(H14.3.1 現在)

長	大木 均	任期	H13.12.9~H17.12.8
助役	欠	収入役	欠

③職員数 (人)

職員数	H11年度	H12年度	H13年度	
	197	197	191	
職員構成 (H13.4.1)	普通会計	176	一般行政職	124
	うち施設関係	59	技能労務職	10
	職員一人 当たり住民数	90.6	企業職	6
			消防職	0
	公営事業会計	15	教育職	16
合計	191	その他	35	

④機構図(H14.3.1 現在)

<町長>-<助役>-

総務課-庶務グループ,秘書グループ,管財グループ
 税務課-税政グループ,資産税グループ,収納グループ
 経済課-農政商工グループ,振興グループ,農地グループ
 健康福祉課-福祉グループ,保健グループ

町民総合センター
 ふれあいセンター
 協和保育所

さわやか住民課-戸籍年金グループ,保険医療グループ
 建設課-管理グループ,工務グループ
 企画課-企画グループ,財政グループ
 地域整備課-地域振興グループ,生活環境グループ
 水道課-簡易水道グループ

<収入役>-
 出納室-出納グループ
 <公営企業管理者>-
 水道課(上水道)-上水道グループ
 <教育長>-<次長>-
 学務課-総務グループ

協和幼稚園
 学校給食センター
 生涯学習課-社会教育グループ,公民館グループ

<議会>-
 議会事務局
 <農業委員会>-
 農業委員会事務局
 <行政委員会>
 選挙管理委員会,公平委員会,固定資産税評価審査委員会,
 監査委員

<概要>

①沿革

昭和29年12月1日	合併	小栗村	新治村	古里村
昭和39年12月1日	町制施行			

②地勢・風土等

茨城県の西北部に位置し、首都東京から80km圏内にあり、北部の小丘を除きほぼ平坦地で肥沃な耕地が広がっている。

協和町新総合計画 2005 に基づき、基礎的条件の整備、保健・医療・福祉の充実等構想実現の方策の7つの「セブンハーモニープラン」として「夢のある豊かな人間性と新しい地域創造」に向けて魅力ある町づくりをめざしている。

③人口・世帯数

人口(人)	性別	国勢調査			常住人口 (H14.3.1)
		H2	H7	H12	
男	男	8,473	8,557	8,442	8,419
	女	8,744	8,808	8,703	8,667
合計		17,217	17,365	17,145	17,086
世帯数		4,176	4,442	4,631	4,663

④有権者数(H13.12.2 現在) ⑤高齢人口割合(H12 国勢調査)

有権者数 (人)	男	女	計	高齢人口割合
	6,746	6,968	13,714	

<産業・経済>

①生産・所得(平成10年度)

市町村内総生産	424億円	就業者1人当たり	5,682千円
住民所得	419億円	人口1人当たり	2,419千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(H10年度)		就業人口(H12国調)	
第1次	4,037	9.5%	1,582	17.55%
第2次	12,976	30.6%	3,322	36.86%
第3次	26,442	62.3%	4,105	45.55%
総額・総数	42,425	—	9,012	—

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (H12.2.1)	農家数	農業就業人口	農業粗生産額 (H11.1.1~H11.12.31)
	1,307	2,192	695(千万円)
製造業 (H11.12.31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H11.1.1~H11.12.31)
	74	1,473	30,291
卸・小売業 (H11.7.1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H10.4.1~H11.3.31)
	230	1,276	39,870

④特産物

こだますいか、きゅうり、とまと、いちご

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

年度	H11 決算	H12 決算	増減率
歳入	5,926,131	5,975,630	0.8
歳出	5,652,768	5,670,098	0.3
形式収支	273,363	305,532	—
実質収支	257,896	245,439	—
単年度収支	68,452	-12,546	—
実質単年度収支	68,783	2,806	—
積立金現在高	1,174,116	1,075,291	-8.4
地方債現在高	4,197,538	4,420,386	5.3

②財源及び支出の状況(構成比)

(%)

区分	H11 決算	H12 決算
一般財源	79.3	79.9
自主財源	39.9	35.6
義務的経費	46.3	43.4
投資的経費	12.8	19.9

③主な歳入・歳出

(百万円・%)

区分	H12 決算	増減率	H13 見込み	増減率	H14 当初予算	増減率
歳入	5,975	0.8	5,600	-6.3	5,373	-4.1
うち地方税	1,440	-3.5	1,409	-0.1	1,395	-1.0
うち地方交付税	2,489	-0.1	2,395	-3.8	2,050	-14.4
うち国県支出金	409	-25.0	226	-44.7	209	-7.5
うち地方債	494	297.0	426	-13.8	328	-23.0
歳出	5,670	0.3	5,456	-3.8	5,373	-1.5
うち義務的経費						
人件費	1,533	-2.3	1,608	4.9	1,604	-0.2
扶助費	321	-26.7	291	-9.3	307	5.5
公債費	606	0.8	616	1.7	597	-3.1
計	2,461	-6.0	2,515	2.2	2,508	-0.3
うち物件費	722	0.6	919	27.3	959	4.4
うち普通建設事業費						
補助単独	240	327.8	184	-23.3	188	2.2
	874	33.1	550	-37.1	319	-42.0

④主要指標(平成12年度)

区分	指数等	
標準財政規模	4,152 百万円	
歳出決算倍率	1.4 倍	
経常収支比率	81.9 %	
財政力指数(3ヶ年平均)	0.393	
実質収支比率	5.9 %	
公債費比率	12.1 %	
公債費負担比率	12.0 %	
起債制限比率(3ヶ年平均)	10.0 %	
地方債現在高倍率	1.1 倍	
税の徴収率	98.2 %	
積立金現在高	財調・減債	428 百万円
	特定目的	646 百万円
ラスパイレース指数(H13.4.1)	96.4	

⑤市町村税の状況(平成12年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率	収入額前年比
市町村民税(構成比)	615,547 (39.9)	582,146 (40.4)	94.6	-1.1
固定資産税(構成比)	784,040 (50.9)	718,171 (49.9)	91.6	-5.9
その他の税(構成比)	142,159 (9.2)	139,967 (9.7)	98.5	-0.5
合計	1,541,746	1,440,284	93.4	-3.5

<公共施設整備状況>(平成12年度)

小学校	3校	老人福祉施設	0ヶ所
中学校	1校	病院・診療所	17ヶ所
幼稚園	1園	道路改良率	25.1%
保育所	1ヶ所	道路舗装率	41.9%
図書館	0ヶ所	ごみ焼却処理率	70.9%
公営住宅	120戸	し尿衛生処理率	100.0%
1人当たり公園面積	16.2㎡	上水道等普及率	75.5%
公民館等	3ヶ所	排水等処理率	29.2%
体育館	1ヶ所	施設充足率(公私立幼稚園保育所)	100.9%
プール	0ヶ所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
協和の杜公園整備事業	S63 ~ H14	都市公園の整備 約5.6ha	1,342
小学校屋内運動場大規模改造事業	H13 ~ H15	3地区小学校体育館の大規模改造	478
農業集落排水事業	H11 ~ H15	小栗北部第2地区	1,524
公共下水道事業	H9 ~ H27	下水道の整備	10,560
小栗判官まつり事業	H1 ~	まちづくりイベント(武者行列)	10

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>	
・入札制度改革の推進	
・財政健全化施策の推進	
・公共下水道、農業集落排水事業の推進	
・高度情報化施策の推進	
・少子高齢化への対応	
<特色ある行政>	
・対話と思いやりのあるまちづくり	
・脳卒中予防対策の推進	
・65歳~69歳医療費の助成	
・行政評価システム導入への取組み	